

沖縄平和行進報告書

東北地方青年婦人部秋田支部 部長 小玉聖也

今回2回目の沖縄平和行進に参加しました。今回はレンジャーとして行進の方に参加させてもらいました。レンジャーとして交通整理をしていた時に地元の方々に「頑張ってる」との声や、私たち沖縄のために「ありがとう」などの声をかけていただきました。全港湾のシュプレヒコールはとても良く響いていて全港湾の横の繋がりを改めて実感しました。

行進後の視察では海軍司令室に行き戦争の悲惨さを改めて感じ、当時の人たちがどのように過ごしたかを考えながら視察しました。次の日のひめゆりの塔の視察では中学を卒業したばかりの子供たちが戦争の犠牲になり多くの人が自決を選んだ事を知りました。自分にも子供がいますが、戦争がない平和な世界を作るためにも全港湾青年婦人部で行っている反戦運動を大切にしていこうと思いました。

今回2回目の沖縄平和行進でしたが、前回の参加の時よりもより勉強になることが多い4日間になりました。今回、学んだことを支部に持ち帰り自分の支部のみならず家族などに伝えていきたいと思います。